

| | | | | | |
|---|------------------|---------|-------------|-----|-------|
| 事務事業名 | 茨城県公共交通活性化会議参画事業 | 事務事業No. | 50401000296 | 所属課 | 都市整備課 |
| (5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 不採算の路線バスや鉄道の廃止、タクシー事業者の事業縮小や廃業に伴い、生活交通の維持・確保が重要な課題となってきたことから、公共交通の活性化を推進するため、地域の課題を明確化し、実情に即した対策を講じることを目的として設置された。 | | | | | |
| (6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 域内の公共交通の充実と、新たな公共交通手段の確立が望まれている。 | | | | | |

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

| 評価項目 | |
|------|---|
| 現状維持 | ①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域公共交通を活性化させ、それを維持・確保することは、政策上の重要課題となっており、政策体系と整合している。 |
| | ②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 多くの市民生活に影響を与える公共交通に関する取り組みであることから、妥当である。 |
| 有効性 | ③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 本事業で対応できる内容は既存の公共交通に関するソフト事業であり、そもそも本市では公共交通機関の整備が不十分のため、現状では向上の余地はない。 |
| | ④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 茨城県や県内の市町村・交通事業者、地域代表が一堂に会して公共交通問題を協議する場を失う。 |
| | ⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない すでに県全体で連携しているため向上の余地はない |
| 効率性 | ⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費は負担金のみであり、また協議会で調整された金額であるから、削減は困難である。また、最低限の人員で対応しており、削減の余地はない。 |
| 公平性 | ⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの市民生活に影響を与える公共交通に関する取り組みであることから、適正である。 |

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|--|----|--|-----|--|--|----|----|----|----|------|--|---|---|----|---|---|---|
| (1) 1次評価者としての評価結果 | | (2) 全体総括(振り返り、反省点) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ⇨ 新高校生等向けお試し乗車券事業の参画や交通担当者ネットワーク研修会へ参加し地域公共交通政策に関する最近の動向についての会議に参加した。交通政策に関する国の補助金等の見直しや拡充があるため、現行の事業や今後行う事業に合う補助制度や他市町村の活用事例などの情報収集に努める。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 今後の事業の方向性 | | (4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 | | (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 | | <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> | | | | コスト | | | 削減 | 維持 | 増加 | 成果 | 向上維持 | | ○ | × | 低下 | × | × | × |
| | | コスト | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 削減 | 維持 | 増加 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 成果 | 向上維持 | | ○ | × | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 低下 | × | × | × | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | (6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

| | |
|---|--|
| (1) 課長評価 | (2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) |
| 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出 | 確認欄 <input type="checkbox"/> |